

第 47 回 東日本トランポリン競技選手権大会

監督会議 伝達事項

令和 5 年 9 月 8 日～10 日 群馬県前橋市 ヤマト市民体育館

① 本大会役員のご紹介

大会会長 : 伊藤直樹 (本大会会長)
主管団体 : 寺門洋子 (群馬県協会理事長)
競技委員長 : 武藤真也 (本大会競技部長)
審判長 : 佐久間洋 記録主任 : 日垣博考

② 棄権・スターティングオーダーの変更、誤字訂正に関して

「棄権届・訂正届」を受付までご提出ください。

③ 開会式について

原則、選手・関係者は選手席にて出席していただきます。

なお、優勝杯、特別表彰杯の返還および選手宣誓を行っていただく選手のみ、席をご用意しますので着席ください。その他の参加者は選手席で参加となります。

④ ルール上、大会進行の諸注意

1) グループ分け

採点規則 2022 では各グループの人数を最大 12 名、としておりますが、本大会においてはその限りではないものとしてグループ分けを行っております。

2) 進行方法

予選 : 男女ともに単独進行 ウォームアップホールでのアップの後、FOP に入場、整列挨拶の後
ワンタッチアップの後試技

ラウンドの開始・終了時間は合わせます。

また、演技に支障があるような場合には配慮します。

演技終了後は随時解散とします。

決勝 : 男女ともに交互進行 ウォームアップホールでのアップの後、FOP に入場、整列、
選手紹介の後、ワンタッチアップの後試技

ワンタッチアップは、審判員のアップ開始合図から 4 5 秒以内に終わってください。4 5 秒を超えるとペナルティとなります。

3) 決勝進出に関して

採点規則 2022 においては、各試技グループの第 1 位の選手が決勝へ進出することとなりますが、本大会ではその規則は採用せず、得点順に決勝進出者を決定いたします。

4) 決勝試技順に関して

採点規則 2022 においては、決勝試技順は抽選となっておりますが、本大会では、各グループの予選順位の低い順番に、決勝試技を設定いたします。

5) 審判員の配置

各台ともに E 審判 4 名制で行います。

なお、HDTs を設置できない Premium 台においては、H 審判員 2 名を配置いたします。

6) 時間について

進行が早まっても、予定通りに進行いたします。

7) 選手コール

D 審判員 (D 1・D 2) が行います。

8) HDTs および TMD 不具合時の対応

国際体操連盟認定の映像解析ソフト V-Timer で計測を行います。

9) D 得点の問い合わせ、および速報誤表記の問い合わせ等

問い合わせはラウンド時間内もしくは終了後直ちに CJP もしくは審判長まで問い合わせ願います。

速報誤表記は発見次第、記録主任もしくは審判長、競技委員長まで問い合わせ願います。

10) タイブレイクについて

本大会のタイブレイクは、採点規則 2022 の通りに行います。

⑤ ウォームアップホール、FOP へのアクセスについて

ウォームアップホールに入ることのできる方は、選手、監督、コーチ、スポッター、トレーナー等いずれかの AD カードをお持ちの方のみとなります。

FOP へ入ることのできる方は、当該グループの選手、監督、コーチ、スポッター、トレーナーおよび「FOP アクセスカード」をお持ちの方のみとなります。

⑥ 競技中の撮影について

写真撮影は禁止 (マスコミを除く)。

映像撮影は撮影許可証を撮影機器にわかるように掲示の上、撮影エリアで行ってください

⑦ 大会会場使用上の注意

- ・ アリーナ内での飲食は水分補給のみ、食事は観覧席で行ってください。
- ・ ごみ等は持ち帰りをお願いします。
- ・ 喫煙も所定の喫煙場所をお願いします。

⑧ その他

ご質問等がございましたら本会事務局または競技委員長、審判長までお寄せください。